

コロナ禍で事業に影響が 大きかったW.Coに、 W.Co基金の仕組みが 生かされました!!

2回目申請団体

特定非営利
活動法人

ケアバークる

W.Co基金助成金額
20万円

助成希望
事業内容

使用車両の消毒剤・除菌剤・拭き取りシート等配備
および従事者へのマスク支給
(事業金額総額 24万5千円)

W.Co基金助成を受けて

今まで経験のない緊急事態宣言の発令、「外出自粛」を余儀なくされたこの1年、改めて「自由に外出できること」が当たり前でないことを体感したことでしょう。私たちの周りには、医療につなげるための外出サポートを必要としている方がたくさんいます。自分たちだけでは抱えきれない負担の中で、サポートを必要とするご家族がいます。常に利用者に寄り添い、運転だけでなくさまざまな介助を必要とするこの移動サービスを継続していかねばなりません。今回のW.Co基金助成は、感染リスクと隣り合わせの活動の中で、利用者さんはもちろん、会のメンバーを感染から守るため、感染予防対策備品の購入に使わせていただきました。(首藤雅代)



利用者と従事者の安心安全のために、サービス1回ごとに、消毒中！車は全部で19台あるので、消毒用の消耗品はなくなるのが早いです！

移動サービスを続けて23年

足が不自由になったり、誰かに支えてもらわないと出かけられなくなった人が、気軽に自由に外出できるようになったらいいなという思いで始めた移動サービス。気が付けばとうに20年が過ぎていました。今では車いすで乗れる福祉車両も4台になり、夢のような充実ぶり。私たちもそれだけ年を重ね、次の時代の人たちの活躍を期待する時期となりました。(菅野佳子)

1回目の助成団体

助成金額
20万円

W.Co レストランwe

申請事業内容:食材仕入れ代金等
事業金額総額:20万円

助成金額
20万円

W.Co カルチャースクールACT

申請事業内容:講座案内チラシ印刷代/組み込み代
事業金額総額:約32万円

2回目の助成団体

(上記以外)

助成金額
20万円

W.Co キッチン菜な

申請事業内容:食材仕入れ代金一部
事業金額総額:59万円

新型コロナウイルス感染症拡大により、2019年度末から2020年度上半期までの間に、少なくない数のW.Coが事業に大きな影響を受けました。神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会では、2020年度のW.Co基金の予算編成にコロナ禍のための助成として、100万円組み入れました。そして、夏と秋の2回、基金申請ができるようにし、単体W.CoにHPや紙ベースでお知らせしました。

2回目の締め切りまでに、計6W.Coの申請がありました(1回目の1W.Co取り下げで計5団体)。

W.Co基金助成の選考は、理事会代表者5名(理事長・副理事長2名・専務理事および常務理事)が申請団体から提出していただいた書類を

基に、面談を行って詳細を聞き取っています。そして、その過程を含めて理事会で共有し、また申請された当該W.Coの課題の整理などを確認した上で助成の可否や金額を決定しています。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中でも特に経営に大きな痛みがあったW.Coに、基金の仕組みが生かされたことは、小規模事業所が多いW.Coにとって、やはり横のつながりが大切ということが確認できたのではないかと感じます。

今回は、申請のあったすべてのW.Coに助成が決定しました。その中から、2つのW.Coに焦点を当てて、事業を行ってきた思いや活動を紹介します。(W.Co基金委員会委員長 小林麻利子)

2回目申請団体

特定非営利活動法人

WE21 ジャパン相模原

W.Co基金助成金額
15万円

助成希望
事業内容

情報紙「WEWE」の印刷と地域紙への折り込み
(事業金額総額 約17万7千円)

WE21 ジャパン相模原が現在の地へ移転してから4か月経った昨年4月、緊急事態宣言が発令され、休業を余儀なくされました。

その後緊急事態宣言が解除され「まだ知名度がないからお客様が来てくれないのでは？」焦りを感じていたある日、移転前の「ふちのべ店」からのお客様に、「もっと早く来たかった」「コロナが怖くて外に出られなかった」と声を掛けていただき、元気をもらいました。(山岸まゆみ)

こぶち店は開店1周年を迎えましたが、まだ地域に根差した活動ができていません。地域の皆さんにショップを知ってもらおうことが今、一番必要だと感じ、助成金の15万円を、情報紙の発行と地域紙への折り込みに使わせていただきました。

また、ボランティアとスタッフで地域にポスティングもしています。1人でも多くの方に来店いただき、貴重なきっかけにしたいと思います。

(赤松利栄子)



助成金で発行した情報紙「WEWE」

助成していただき広報することができました。支え合う組織、W.Coを実感!! (三池良子)



2020年度のW.Co基金委員会では、コロナ禍を受け、基金に申請するW.Coが多くなっていることから、寄付の呼びかけやその方法について、委員会でいろいろ検討して来ました。そして、2021年1月から、「コロナに負けるな、ワーカーズ!」として、組織寄付だけでなく1人150円の個人寄

付運動を展開しました。その結果、3月1日現在、組織寄付と合わせて891,333円の寄付が集まりました。寄付していただいたW.Coの皆さま、本当にありがとうございました。厳しい社会情勢ですが、このたすけあいの仕組みを続けて、みんなで乗り越えて行きましょう!